

第56期 中間報告書

(平成24年4月1日から平成24年9月30日まで)

株式会社 ヤマウ

株主の皆様へ



代表取締役社長

中 村 健 一 郎

平素は、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当社グループの第56期第2四半期連結累計期間（平成24年4月1から平成24年9月30日まで）の決算が終了しましたので、その概況をご報告いたします。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成24年11月

業績等の概要

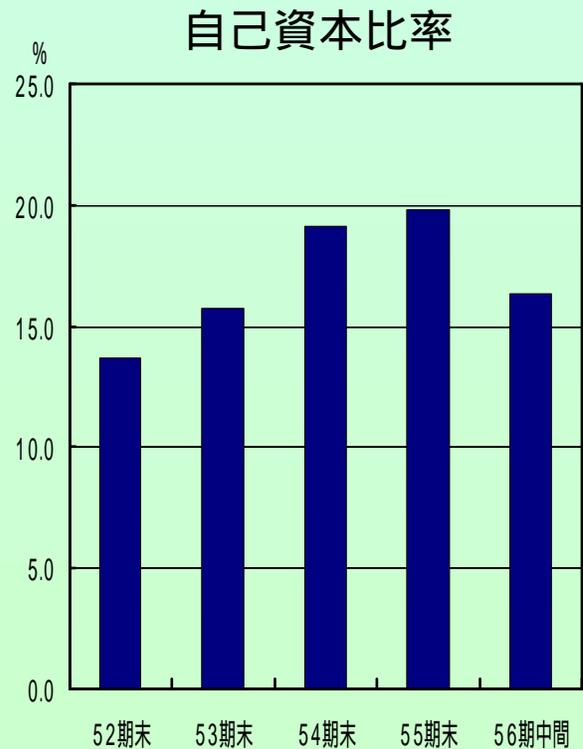
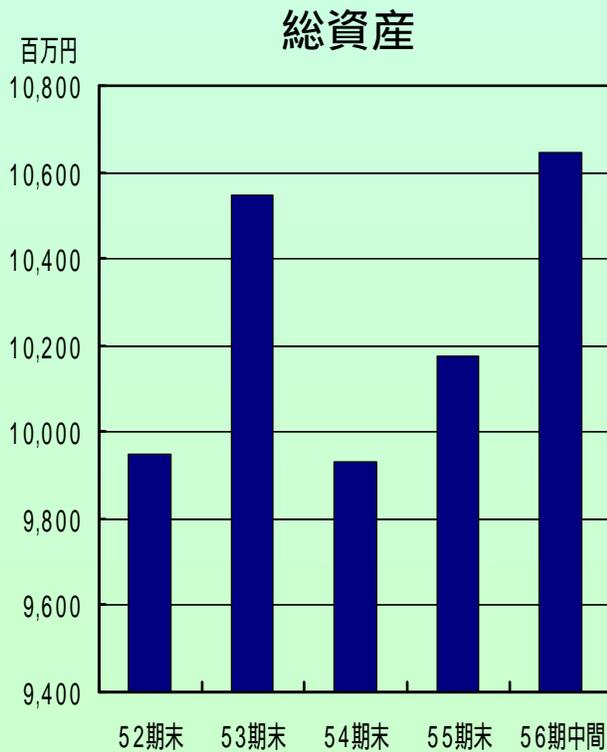
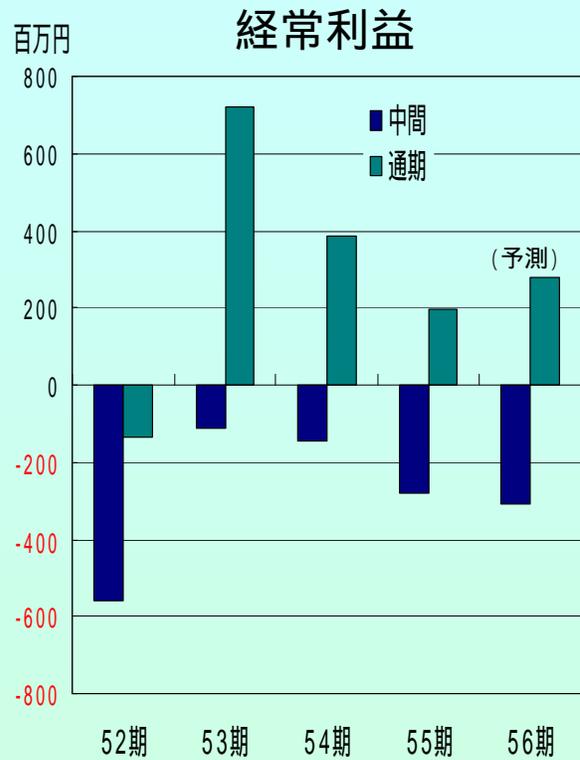
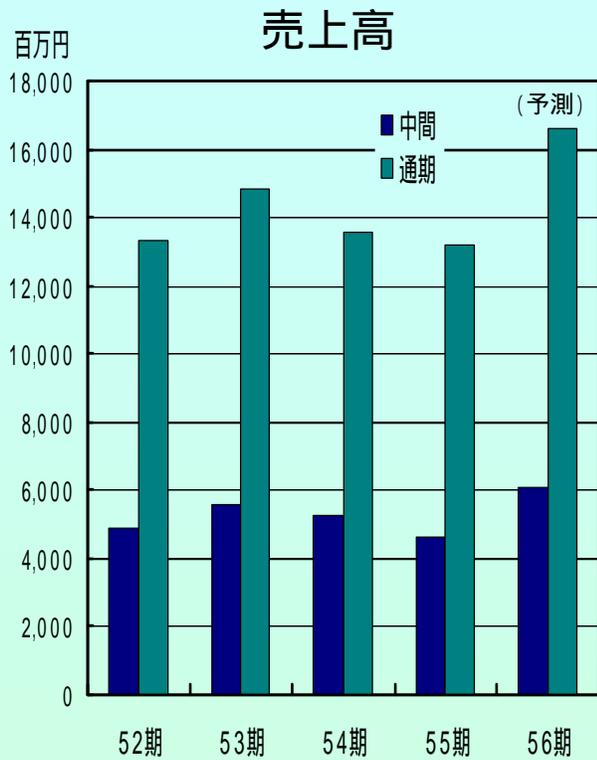
当第2四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く経営環境につきましては、復興関連需要の影響が一部の地域に留まるなど広がりやを欠き、また、海外経済リスクが高まるなかで内外需ともに回復力が弱く、国内景気は踊り場局面が続いております。当社グループの主要事業分野におきましては、依然として公共事業の縮減が続き、拡大する需給ギャップを背景に企業間競争は激化しております。また、例年、上期が不需要期であることに加えて、政府の予算執行抑制により、当社グループの主要市場である九州圏内の各市町村では公共投資予算の執行が遅れるなど、引き続き厳しい状況で推移しております。

このような経営環境下で当社は、競合他社との差別化を図るべく、プレキャスト化の推進による提案力の強化や、製造部門をはじめとする全社的なコスト削減強化に取り組まれました。また、平成24年4月2日付で、水門・堰の製造、施工及び保守を主たる事業としている開成工業株式会社を子会社化し、営業情報の共有化による営業力の強化等に努めて参りました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高が61億16百万円(前年同四半期比32.6%増)、営業損失が3億22百万円(前年同四半期は営業損失3億5百万円)、四半期純損失が2億58百万円(前年同四半期は四半期純損失2億86百万円)となりました。

なお、当社グループの売上高は公共工事関連の比重が高いため季節的変動が著しく、下期(第3、第4四半期連結会計期間)偏重の特性を有しております。そのため、売上高に対する費用負担の大きい上期(第1、第2四半期連結会計期間)につきましては、利益面ではマイナスとなりますが、売上高が増加する下期(第3、第4四半期連結会計期間)において利益が伸びる傾向にあります。

業績等の推移





四半期連結財務諸表(要約)



【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,464,800	1,572,193
受取手形及び売掛金	4,212,024	2,699,449
有価証券	799	799
商品及び製品	1,194,389	1,600,238
仕掛品	57,961	403,931
原材料及び貯蔵品	116,454	281,760
その他	108,412	137,171
貸倒引当金	63,501	51,712
流動資産合計	7,091,341	6,643,833
固定資産		
有形固定資産	2,675,258	3,497,968
無形固定資産	96,220	125,596
投資その他の資産	314,226	377,335
固定資産合計	3,085,704	4,000,900
資産合計	10,177,046	10,644,733
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,899,522	2,353,622
短期借入金	3,176,936	3,969,838
未払法人税等	31,838	23,180
賞与引当金	130,846	175,625
その他	726,290	1,194,406
流動負債合計	6,965,432	7,716,673
固定負債		
社債		40,000
長期借入金	441,556	342,108
退職給付引当金	431,402	456,866
役員退職慰労引当金	103,331	139,031
その他	184,575	202,201
固定負債合計	1,160,864	1,180,207
負債合計	8,126,297	8,896,881



四半期連結財務諸表(要約)



【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	800,000	800,000
資本剰余金	300,000	300,000
利益剰余金	914,100	634,754
自己株式	11,809	11,903
株主資本合計	2,002,291	1,722,851
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	16,957	12,071
その他の包括利益累計額合計	16,957	12,071
少数株主持分	31,500	12,928
純資産合計	2,050,748	1,747,851
負債純資産合計	10,177,046	10,644,733

【四半期連結損益計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	4,612,946	6,116,167
売上原価	3,524,165	4,691,132
売上総利益	1,088,780	1,425,034
販売費及び一般管理費	1,394,689	1,747,598
営業損失()	305,908	322,563
営業外収益	75,602	74,123
営業外費用	49,662	58,325
経常損失()	279,968	306,766
特別利益	1,824	59,834
特別損失	9,661	12,040
税金等調整前四半期純損失()	287,805	258,972
法人税、住民税及び事業税	13,878	19,733
法人税等調整額	1,680	1,441
法人税等合計	12,198	18,292
少数株主損益調整前四半期純損失()	300,004	277,264
少数株主損失()	13,022	18,571
四半期純損失()	286,981	258,693

四半期連結財務諸表(要約)

【セグメント別売上高】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
コンクリート製品製造・販売事業	4,360,586	4,878,970
情報機器の販売及び保守並びに環境関連商品の販売事業	217,975	158,284
コンクリート構造物の点検・調査事業	34,384	26,971
水門・堰の製造及び施工並びに保守事業		1,051,940
合 計	4,612,946	6,116,167

【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
営業活動による キャッシュ・フロー	336,180	401,922
投資活動による キャッシュ・フロー	146,666	448,091
財務活動による キャッシュ・フロー	174,105	719,179
現金及び現金同等物の 増減額(は減少)	15,408	130,834
現金及び現金同等物の 期首残高	1,107,550	1,141,745
現金及び現金同等物の 四半期末残高	1,122,958	1,272,579

ヤマウグループの概要

ヤマウの概要

商号 株式会社ヤマウ
本社 福岡市早良区東入部五丁目15番7号
創業 昭和28年10月
設立 昭和33年2月
資本金 8億円
代表者 代表取締役 中村 健一郎
従業員 241名（平成24年9月30日現在）

子会社

九コン販売(株)	コンクリート製品仕入販売事業
メック(株)	コンクリート構造物の点検・調査業務、補修・補強設計業務、補修工事業務、補修・補強材料販売事業
光洋システム機器(株)	情報機器の開発・販売及び保守並びに環境関連商品の販売事業
大分フジ(株)	コンクリート製品製造・販売事業
(有)ヤマウ・アサヒ	鉄筋加工事業
(株)ヤマウトラスト	コンクリート製品製造業務請負事業
クワイティブ・モールド(株)	コンクリート製品用型枠の製造・販売並びに改造・修理事業
宮崎プレコン(株)	コンクリート製品製造・販売事業
開成工業(株)	水門・堰の製造、施工及び保守事業

株式の状況

株式の状況（平成24年9月30日）

会社が発行する株式の総数	22,024,000株
発行済株式の総数	7,506,000株
株主の総数	645名

普通株式所有者別状況（平成24年9月30日）

金融機関	12名	1,347千株	24.5%
その他の法人	59名	810千株	14.7%
個人・その他	573名	3,349千株	60.8%